マルコシ わくわくニュース

心弾む笑顔で第十六回オレンジフェスタも大賑わい

5/21

金本 和宏

十六回目となるオレンジフェスタを五月二十一日、マルコシにて開催させていただきました。昨年は、新型コロナウイルス蔓延防止の為、例年とは趣きを変え「カツオ祭り」を開催したので例年のようにお客様をお迎えしてのオレンジフェスタは二年振り。その分、お客様にお伝えしたいことが盛りだくさん！　ですから今年は初の試みとして二週連続で開催させていただくことに。その分、準備は大変…。しかし、二年振りにお客様をお迎えするのですから手抜かりがあってはいけません。社員一同、協力して準備を進めました。

五月二十一日は、「みんな安心！　住まいと暮らしのオレンジフェスタ」五月二十八日は、「みんなわくわく！　おとな・こども食堂でオレンジフェスタ」を無事開催させていただきました。多くのお客様にご来場いただき、久し振りの対面でのイベントに私達も心が弾みました。そんなオレンジフェスタの五月二十一日分の様子をご報告させていただきます。

笑顔あふれる一階

受付では岡元が皆様を笑顔でお出迎え。オレンジフェスタのスタートです。マルコシ本社の一階を「コミュニティーカフェ」と「こども食堂」にリニューアルして初めてとなるオレンジフェスタ。多くのお客様に生まれ変わった新しいマルコシの姿を見てもらえました。リニューアルで新たに作った、不動産相談スペースでは、「お役立ち不動産コーナー」を設け江原・元田チームがお客様の不動産のお悩みを解決。安心R住宅やリノベーション事例、高陽地区でのワンストップ売買の事例を分かりやすくご説明させていただきました。

そして、新たな一階スペースの「カフェ・ふぉーらむ」では、カフェ・マスターである社長特製の「サンドイッチ」をランチボックススタイルでご提供。カフェの雰囲気を楽しんでいただきながらのお食事とコーヒーはご好評をいただきました。内容盛りだくさんの一階では「フォーラムニュース歴史展示」も開催。大西が担当し前号で通巻二〇〇号を迎えたフォーラムニュースの歴史をパネル展示でご紹介。皆様、「懐かしい、このコーナー憶えてる」と足を止めてご覧いただきました。「端材お持ち帰りコーナー」は毎年大人気！　今年は、お客様から花の苗や編み物もご提供いただき賑やかさに華を添えていただきました。ありがとうございます。

わくわくワークショップで初めての体験!?

二階では「わくわくワークショップ」を開催。新人の鈴木がお客様と一緒に「コケリウム」の作品作りをお手伝い。「自分だけの小さな緑の世界作り」に皆さま夢中になって取り組まれました。作った作品は、来場記念品としてプレゼント。ご自宅で大切に育てて下さいね。

お役立ちセミナー開催

三階はお役立ち「オレンジセミナー」。金本と江原がそれぞれ新しい制度や支援策の講座を行い、毎回満員御礼。住まいや暮らしに関わる新しい国の施策や、支援・補助事業を分かりやすくご案内させていただきました。

暑さに負けず熱いガレージ企画

ガレージでは、只今実施中のリフォーム補助事業「こどもみらい住宅支援事業」の対象商品がよく分かる、各メーカー最新住宅設備機器を展示。常務と山野が補助事業を使ったリフォームを、各メーカーさんは商品の快適さを暑さに負けない熱いプレゼンテーションでご説明させていただきました。

今年は、二週続けて合計一六〇名様にご来場いただきました。暑い中お超しいただき、感謝の思いで一杯です。これからも、コロナに負けず元気に、「快適な住まい造りと暮らしのご提案」、「住まいと暮らしのお役立ち情報」、「楽しいマルコシの取り組み」を皆様へご紹介して参りますので、どうぞお楽しみに。

二週連続オレンジフェスタ

5/28

大西 由貴

二週目の二十八日は【みんなわくわくおとな・こども食堂】と題して毎週土曜日に行っているこども食堂の輪を広め様々な世代間交流を目的として開催。大人も子供も一緒になって楽しめるよう一階では好きな具材をトッピングし、オリジナルピザを窯で焼いて食べていただきました。ピザ窯は二台用意して順次焼いていきましたが、なにせ初の試み。少し香ばしすぎるピザも見受けられましたが皆さん笑顔で食べていただいていました、感謝。ガレージではマルコシと共に地域を盛り上げるLINEクーポン協賛店様による『マルコシマルシェ』を開催。カムカムベーグルさんのベーグルはあっという間に完売。はぴねすさんのオリジナルブレンドコーヒーも人気でした。そらいろさんのプリンやフルーツサンドはしっかりショーケースで冷やして提供。その場で舌鼓を打つ方も。三田レディースさん、新谷農園さんの新鮮野菜は珍しい野菜もありました。マルコシ謹製のコケリウムなども販売し、たくさんご購入いただきました。

三階では端材を使って大工さんと木工体験。端材にも関わらず立派な棚や椅子ができ子供たちも大喜びでした。マルコシ謹製のコケリウムなども販売し、たくさんご購入いただきました。

コロナ禍においてのイベント開催は気を付けることもたくさんありますが、お集りの皆さんの笑顔がこのような交流が必要なことを改めて感じます。

色々な世代のご来場者が楽しんでいただけたことは私にとっても楽しい一日でした。

脱出ゲームはこども達が挑戦してくれましたが少し謎解きが簡単すぎたのかあっという間に脱出！　次回はもっと難しくしなければ。

新しい生活様式

山野 幸恵

不動産の仲介からリノベーションまでさせていただいた物件の工事が完成しました。築四十五年の住宅は、子育て世帯のお客様へバトンタッチです。「こどもみらい住宅支援事業」の補助金も賢く活用。対象工事となる耐震改修や二階へトイレの新設。開き扉を引戸へ変えたり、内窓を設置して防音や断熱効果を高め、そして廊下には手洗い器を新設。コロナ禍での生活様式の変化もあり初めての施工です。「玄関廻りは現状の雰囲気を残したい」と考えるお施主さまは、和風の手洗い器を選定され仕上げました。住宅を大切に使っていただけるご家族のために安心で快適な暮らしのお手伝いができ感謝でいっぱいです。

マルコシ杯卓球大会

江原 文男

コロナウイルスの関係で二年連続中止とさせていただいた「マルコシ杯卓球大会」を四月二日（土）安佐北区スポーツセンターにて開催することが出来ました。第七回となる今大会は、第五回大会に申し込みを頂いていた方にのみにご案内させていただきました。お誘いした中には感染が怖い、引退されたなどの理由で辞退される方もあり、二年の空白はおおきいなぁと感じ、全二十チームでの開催となりました。

いろいろな大会が中止となり、久しぶりの卓球なのか皆さん笑顔が絶えません。途中、技術講習会を行い、微力ながらもこうした方がいいですよとアドバイスさせていただきました。皆さん熱心に聞いていただき感謝。

来年も四月に開催予定です。優勝目指して日々の練習に励んでいただきたいです。

ピッカピカの一年生

新入社員です！

鈴木 ひより

四月に入社致しました新入社員の鈴木ひよりと申します。「なんでもやる課」に所属しております！　大学は比治山大学の社会臨床心理学科を卒業致しました。

なぜマルコシに入社したのかと言うと、地域の方の事を良く知りそこに住んでいる方々と深く関わり信頼してもらえるようになりたいと思いマルコシに入社致しました。

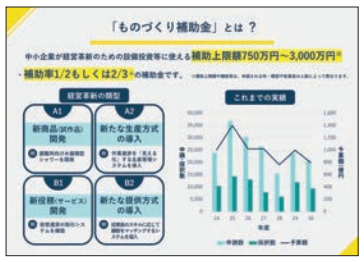
趣味は洋菓子を作ること、漫画を読むこと、アニメを見ることです。旅行に行くことも好きなのでおすすめの場所がありましたらぜひ教えて下さい！　休日は一人で買い物に行ったり、犬を二匹飼っているので散歩へ行ったりしています！　家に帰ったらいつも二匹が飛びついてお迎えに来てくれるのでそれが癒しです。

私のモットーは「何事も明るく元気に！」です。分からないことばかりでご迷惑をおかけすると思いますが、これからもよろしくお願い致します。

コロナ対策における数々の助成金

木原 愛一郎

令和四年五月十二日から「ものづくり補助金一般型・グローバル展開型（第十一次）」の公募が開始となりました。

ものづくり補助金の正式名称は「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」で、中小企業庁と独立行政法人中小企業基盤整備機構が中小規模事業者などを支援する目的で実施している補助金です。本補助金事業は製造業に限らずさまざまな業種の事業者が補助対象となっております。実際の採択事例をみると、サービス業や小売業、農業など、さまざまな業種の事業者に適用されています。さらに必要となる条件を満たせば個人事業主でも応募が可能です。

複雑な申請手続きはありますが、ぜひ本制度を活用し、自社の経営革新にお役立てください。